第１号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：城北　地区	開催日時：令和６年11月13日（水）　　18時00分　～　19時30分
担当班　：第４班（出席議員）　譲矢隆、大島智子、小畑匠、古川雄一、横山淳、石田典男	
開催場所：城北コミュニティセンター	
参加人数：男性　８名、女性　０名、合計　８名	

会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など

１．意見交換の総括

⑴　議会報告、市政全般についての総括

①　９月定例会議について

予算審査と決算審査関連等についてやや多く時間をかけてしまったが、参加者からは「議会の取組を知ることができて良かった。」と感想を頂いた。広報議会が読みやすくなったと好評価をいただいた。

②　市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について

今後の水道料金や新庁舎に対する期待感、子どもや若者に対する施策の在り方などについて意見が寄せられた。文化系部活動の地域移行について現場で働く高校の先生から質疑、提言等があった。

(2)　地区別テーマについての総括

①　地区別テーマ

「これからの地域のつながりづくりについて」

②　テーマ設定の理由

地域課題の多様化が進み、行政だけでは地域コミュニティーを維持できず、地域自ら課題解決に向かう必要があるが、問題や課題が多い。

③　地域課題

国道49号を東進する車が上荒久田交差点を右折して、石堂町に多く進入してくるようになったため、地区内の交通量が増え危険が増している。

会津若松市議会議長　様

令和6年11月25日　　会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第２項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長　　大竹　俊哉

意見交換会第４班　　代表者　譲矢　隆

○　議会報告（定例会など）、市政全般（市政・議会運営に関する意見交換）について

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答（処理）済　②ご意見として伺った事項（含む情報提供）　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
右開き後の横書きなど、広報議会が読みやすくなった。 県の広報紙、社協だより、公民館だよりなどと一緒に届くので、より多くの人に読んでもらえるように、ポイントを絞ってコンパクトな編集にしてもらいたい。	議会広報紙の名称が今後、議会だよりになる予定である。市民からの広聴手法についても、これまでの広報議会モニターから議会モニターになったので、紙面の改善はもちろん議会に対しての意見もいただいていきたい。	●	②		議会 広報紙
他市と比べて水道料金が高い。	古くなった水道管の更新、施設整備費や資材の高騰などにより今後の料金体系の在り方などについて検討しており、議会としても注視していく。	○	①		水道
来年５月から市役所本庁舎が新しくなる。ワクワクする気持ちであるが、新しい市役所本庁舎の宣伝を今からもっとすべきだ。	１階部分には多目的スペースとして、歴史・観光・イベントなどの発信を行ったり、市民活動の場として利用できるあいづっこプラザを予定している。 宣伝については、ご意見として伺う。	○	②		広報
私は高校の教員で吹奏楽部の顧問をしている。 中学校吹奏楽部の部活動の地域移行について、その取組が現場に降りてきていない。吹奏楽部活動の持続可能性を検討してもらいたい。現在吹奏楽アカデミーがその受皿となって、合同練習などを行っているが、地域完全移行の令和８年度からはどうなるのか見えていない。そこで、以下について市はどのように考えているのか。 Q1　令和８年以降の受入れ団体はあるのか Q2　団体登録の概要、運営経費等 Q3　市の施設や学校の音楽室、体育館等の使用について Q4　楽器の調達や維持管理、運搬等	吹奏楽部の合同練習等の受皿となっている。 吹奏楽アカデミーは、現在河東学園後期課程や会津高校を拠点に活動しているが、令和８年度以降どうするのか、また、団体の在り方、活動場所や楽器の維持管理等については、現在検討中である。 議会としても所管する委員会で取り上げていく。	○	①		学校教育

○　議会報告（定例会など）、市政全般（市政・議会運営に関する意見交換）について

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答（処理）済　②ご意見として伺った事項（含む情報提供）　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
吹奏楽連盟は学校の先生が主なメンバーであり、教員の働き方改革の観点から、同連盟が中心となって地域移行を進めていくのは無理がある。保護者の協力なしでは運営できないことから、今からその受皿の準備をしなければならないと考え会津ウインドオーケストラという団体を設立した。活動のプレステージとして教育委員会や吹奏楽連盟等から後援をいただきながら、今年の年末12月28日に會津風雅堂でコンサートを開催することとなった。	吹奏楽部活動の地域移行を見据えての団体設立活動はすばらしい。今後の活動に期待する。 議会としても令和８年度以降の完全地域移行に向けて、所管する委員会等で取り組んでいく。	○	①		学校教育
相模原市から引っ越してきて１年経つ。上下水道運営には、水の安定供給と健全経営によって料金が決められていることは理解するが、会津若松市の水道料金は高いと感じる。	本市の上下水道に係る予算関係は、市が提案し議会が決めて、第三者が維持管理を行っており、水源からの距離、浄水場の維持管理、老朽管の更新状況、工業用途での使用量など様々な状況をチェックし議決している。	○	①		水道
神明通りのアーケード設置には多額の費用をかけたにもかかわらず活性化していない。一大拠点施設を作るなど力を入れて開発してほしい。	様々な団体がリオンドール跡地を利用してイベントを行ったり、定期的に活性化事業を行っており、市もバックアップしていることから、議会としてもチェックしていく。	○	①		中心 市街地

○　地区別テーマでの意見交換について　　→　これからの地域のつながりづくりについて

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答(処理)済　②ご意見として伺った事項(含む情報提供)　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
会津若松インターから下りて市街地に入るとき、ナビでは上荒久田交差点からピボットに向かう市道幹Ｉ－６号線を案内することもあり、土日祝日は特に交通量が多くなる。駅の踏切遮断機が下りているときなどは、石堂町に車がどんどん入ってくる。歩行者や高齢者にとっては非常に危険だ。	市議会予算決算委員会の第４分科会で審議した経過はあるが、石堂地区への車の流れについては、今後、所管する委員会で取り上げていきたい。	○	①	
近所でお寺を運営している。こどもクラブの待機児童問題は気になっており、小学生から高校生までを対象に放課後自習室を開いている。待機児童の状況について聞きたい。	年度当初には数十名規模の待機児童がおり、放課後のクラブ活動やスポーツ少年団活動、習い事等によって夏にかけて徐々に減っていく傾向にある。松長こどもクラブまでタクシーで送っていく場合もあるが、年度末まで待機児童が解消しない事例も見られるようになっており増加している。議会として、学校の空き教室の活用をはじめ、更なる改善を求める要望を求めていく。放課後の子どもたちの自習室の取組は大変ありがたい。	○	①	
行政や議会が若い人たちに求めていることは何か。	議会モニターには10代～30代の若い人たちも多く大きなエネルギーを持っていると感じている。高校生のモニターからは広報議会に対する改善意見をもらいうれしく思っている。たくさん外の世界を見て、会津に戻ってきてほしいと思っている。会津の改善点を提案してほしい。	●	①	
県内各地の赴任先を回ってきて感じたことは、若者たちは、もっと日本全体、世界に目を向けてほしい。そして帰ってきて会津の活性化につなげてほしい。知識や技術を生かせるような街づくりをしてほしい。	貴重な意見交換ができた。	○	②	

○　地区別テーマでの意見交換について　　→　これからの地域のつながりづくりについて

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答(処理)済　②ご意見として伺った事項(含む情報提供)　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
消防団第２分団分団長から意見を預かってきたので紹介する。以前は城北小学校の児童たちが防災パレードをやっていた。地区の大人たちがみんなで子どもたちの活動を見守っていた。	事前にいただいていたご意見を紹介した。	○	②	